

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。

部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

中央 大学 井村進哉 ゼミ 井村進哉 パート

10

部門番号

部門名

金融論

テーマ

増大する企業の内部留保と証券市場

サブテーマ

内部留保の利用方法、証券市場の活性化を中心に

趣意文

日本企業の内部留保額は現在、増加している。私たちのゼミでは、この内部留保に関する日本企業の現状や内部留保の利用について研究している。

内部留保は、設備投資や賃上げ、株主への配当、自社株買いなどに利用することが可能であるが、現状として日本企業は欧州の企業に比べて、配当性向が低く、株主還元の間でも先行されている。また、この内部留保額の増加は、証券市場にも影響を及ぼしていることが考えられる。

そのため、私たちは日本企業の自社株買いや配当性向の現状、東証1部やTOPIXから見た日本企業の株価を分析し、内部留保の利用方法やどのように内部留保を利用して証券市場を活性化させるかを中心に研究を深めていきたいと考えている。